

おいしいものと

思い出に残る自然体験を求めて

# 松阪 のんびり ドライブ

matsusaka



松阪もめんくま

松阪もめんうさぎ



食と歴史文化に恵まれたまち、三重県松阪市。  
自然豊かな風土とも融合したこの土地ならではの特産品、  
地域の味として広く親しまれているグルメなど、  
のんびりドライブしながら松阪の魅力を堪能してみよう。

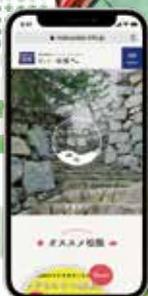
## 大切な人と、 松阪へ行こう。

グルメから観光、  
イベントまで最新情報を掲載！  
松阪市観光インフォメーションサイト

ワクワク松阪

検索

<https://matsusaka-info.jp/>



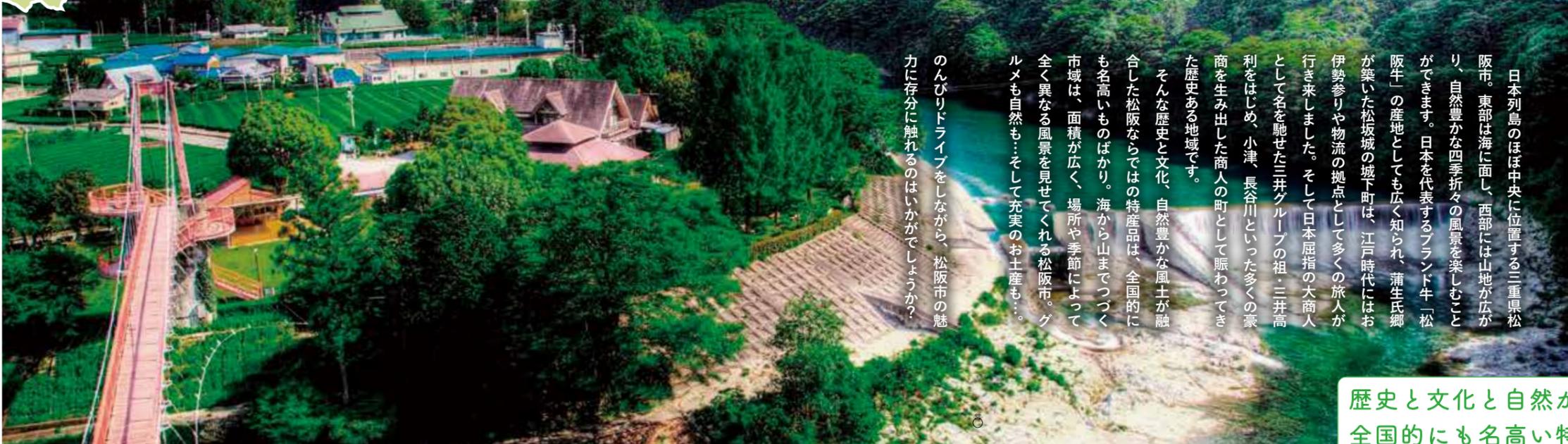
# 食と自然と特産品 「のんびりドライブ」で 大満足の松阪旅を

歴史と文化と自然が織りなす  
全国的にも名高い特産品

日本列島のほぼ中央に位置する三重県松阪市。東部は海に面し、西部には山地が広がり、自然豊かな四季折々の風景を楽しむことができます。日本を代表するブランド牛「松阪牛」の産地としても広く知られ、蒲生氏郷が築いた松坂城の城下町は、江戸時代には伊勢参りや物流の拠点として多くの旅人が行き来しました。そして日本屈指の大商人として名を馳せた三井グループの祖・三井高利をはじめ、小津、長谷川といった多くの豪商を生み出した商人の町として賑わってきた歴史ある地域です。

そんな歴史と文化、自然豊かな風土が融合した松阪ならではの特産品は、全国的にも名高いものばかり。海から山までつづく市域は、面積が広く、場所や季節によって全く異なる風景を見せてくれる松阪市。グルメも自然も…そして充実のお土産も…。

のんびりドライブをしながら、松阪市の魅力に存分に触れるのはいかがでしょうか？



## 「松阪が生んだ偉人たち」

### 松阪の礎を築いた文武両道の戦国武将

蒲生氏郷 (1556~1595年)  
がもうじさと

織田信長に武将としての才能を認められ、信長の娘・冬姫を妻とした蒲生氏郷。後に、豊臣秀吉から12万石を与えられ、松坂城を築きます。郷里の近江の日野や伊勢の大湊などから商人を招き、商業による町の繁栄を目指した町づくりは後の商都まつさかの礎となりました。松坂城跡は国指定史跡であり、日本100名城にも選定されています。



### 吉田松陰や坂本龍馬に影響を与えた北海道の名付け親

松浦武四郎 (1818~1888年)  
まつうらたけしろう

幕末から明治維新を生き、北方探検家としてだけでなく、作家・地理学者・画家・博物学者など、幅広い分野で活躍した松浦武四郎。明治維新时期にアイヌの人々の文化を尊重し、北海道の道名、国名(支庁名)、郡名の選定に尽力したヒューマニストとしても評価されています。「松浦武四郎記念館」「松浦武四郎誕生地」ではその偉大な功績を学ぶことができます。

### 松阪もめんを 買う&知るならココ



#### 松阪もめん手織りセンター

まつさか  
0598-26-6355 松阪市本町2176 松阪市産業振興センター1F 9:00~17:00 (体験コースは~15:00)  
⑧火曜、年末年始 ⑨プ子織短体験(約1時間)¥1,300、1日織短体験(約4~5時間)¥6,000 ※3日前までに要予約 ⑩あり

天然藍の先染め糸を使い、「松坂鳴」と呼ばれる縞模様特徴の松阪地域で生産される綿織物です。当時の江戸の町では、松阪木綿(当時は伊勢木綿もしくは勢州木綿と呼ばれた)が大流行し、伊勢国出身の木綿問屋(日本橋)の賑わいが歌川広重の錦絵にも描かれるほど、広く知られていました。現在は、反物、衣類の他、様々な日用品や小物にも加工されています。使い込んでいくうちに色合いが変化し、良い風合いになります。



松阪木綿



松阪牛

松阪の豊かな自然のめぐみと伝統ある匠の技で育てられる「松阪牛」は、きめ細かい霜降りと柔らかな肉質が特徴で国内はもちろん、海外でも「肉の芸術品」と称されています。甘く上品な香りととろけるような食感、一度食べたら絶対に忘れることができない美味しさ。市内では「松阪牛」を知り尽くした地元のお店が様々な形で松阪牛料理を提供しています。

### 松阪茶を 買う&飲む 茶農家直営のお茶屋さん



#### 深緑茶房 飯南本店

しんりょくさぼう いいなんほんてん  
0598-32-5588 松阪市飯南町粥見4209-2 9:00~17:30 (日本茶カフェは10:00~16:00) ⑧水曜、年末年始 ⑩あり

三重県は、お茶の栽培面積と生産量が静岡県などに次ぐ全国第3位のお茶処で、三重県のお茶は「伊勢茶(特許庁の地域団体商標登録)」として、親しまれています。その中でも、南勢地域最大の茶産地である松阪市では、約360ヘクタールの茶畑で上質なお茶が栽培され、西部に位置する飯南・飯高地方で生産される深蒸し煎茶は、誰もが親しみやすく「松阪と言えばお茶」と連想できるものとして、「松阪茶」と呼ばれています。



松阪茶

### 松阪牛がいただける 老舗精肉店の直営店

#### 松阪まるよし 鎌田本店

まつさか かまたほんてん  
0598-51-2240 松阪市鎌田町239-2 10:00~21:30 (LO20:30) ⑧水曜(祝日は営業) ⑩あり ※営業時間、定休日変更の場合あり





## 温泉のある道の駅 飯高駅

おんせん みち えき いいたかえき  
 ☎0598-46-1111 ④松阪市飯高町宮前177  
 ☎7:30～21:00 ④水曜 ⑤あり



ズラリと並んだ新鮮な地元野菜や魅力的な地元の特産品の販売所や、旬の食材を使用したレストラン、さらには全国的にも評価の高い天然温泉「香肌峡温泉 いいたかの湯」もあります。松阪市飯高町の四季折々の自然の素晴らしさを感じたい山歩きやツーリングなどを楽しみたい人たちの拠点となっています。

1. 飯高の景色を望みながら、11種類もの湯舟を楽しむことができる「香肌峡温泉 いいたかの湯」。(受付10:00～20:00・水曜・年末年始は休み)
2. 新鮮な農作物や地元特産品などを購入することができる「いいたかの店」。(9:00～18:00・年末年始は休み)
3. 小さな子どもも遊べる遊具がたくさんある「芝生公園」ではそりすべりも楽しめる。近くの川べりには、小さな子どもも楽しめる水遊び場も。
4. 地元産の良質なそば粉を使用したそば打ち体験もできる。(10:00～15:00・水曜 ※事前予約推奨) ※2021.9月現在、コロナのため休止



# ファミリーでも楽しめる！ 自然豊かな「飯南・飯高」で四季を満喫！

松阪の城下町から、少し郊外に足を延ばせば、全国屈指の神秘的な景観を有する山々や渓谷など、街中とは全く異なった自然豊かな松阪に出会うことができます。

## 飯高駅隣接！



## たいやきわらしべ 飯高駅前店

いいたかえきまてん  
 ☎0598-46-1701 ④松阪市飯高町宮前257-1  
 ☎10:00～18:00 ④水曜(祝日は営業) ⑤あり

## 飯高駅集合！



「温泉のある道の駅 飯高駅」に隣接する香肌横丁にある「たいやき わらしべ 飯高駅前店」。丁寧に手焼きされたたいやきは、外はパリパリで中はモチっとした食感で人気。定番の「つぶあんたいやき」¥170や香り高い「伊勢茶あんたいやき」¥180、さらには限定の飯高特産のピリ辛ねぎみそと玉子、マヨネーズの「とっときねぎみそたいやき」¥240もおすすめ。



## 飯高駅からスタート！



## 珍布峠ウォーキングコース

めづらしとうげ  
 ☎0598-46-1111 (道の駅 飯高駅)

「道の駅 飯高駅」からスタートでき、1～2時間で気軽に旧和歌山街道の史跡をめぐるながら散策ができる「珍布峠(めづらしとうげ)ウォーキングコース」。ウォーキング後はお湯に浸かって疲れも癒せます。



まつさか香肌峡の山・川・森の素晴らしい自然を体験するプログラムを提供してくれる「アイ シエラ」。榎田川でのカヌー体験には、初心者やファミリーでも参加することができ、自然公園にも指定された渓谷美を存分に感じられます。岩からの飛び込みやゴーグルをつけて魚の観察なども可能。



## i sierra

あい しえら  
 ☎080-3630-4396 ※「道の駅 飯高駅」に集合  
 ☎9:00～18:00

予約申込は事前にweb「<http://i-sierra.com/>」にて



コテージ、バンガロー、オートキャンプ場など、様々なタイプに合わせたアウトドアのスタイルを選ぶことができる。



天候に左右されない室内型のBBQ施設「バーベキューハウス」。食材も用意してくれるので手軽に楽しむことが可能。



街中では体感することができない、森の香りや満点の星空など、大自然を満喫することができる。



フリーサイト(芝生広場)と隣接する真っ赤で雄大な「茶倉橋」。榎田川の清流や美しい茶畑、山々を一望できる。

## リバーサイド茶倉

ちやくら  
 ☎0598-32-3223 ④松阪市飯南町粥見1084-1  
 ☎9:00～17:00 ④火曜、年末年始 ⑤あり ※施設周辺は遊泳禁止

上・中流域の大半が香肌峡県立自然公園に指定されている清流「榎田川」沿いの宿泊施設。ペンションやコテージ、オートキャンプ場、BBQハウスなどがあり、泊まりでも日帰りでもお好みに合わせたアウトドアを楽しむことができます。近くには、榎田川に架かる高低差39mの真っ赤な吊り橋「茶倉橋」があります。

## 道の駅 茶倉駅

みち えき ちやくらえき  
 ☎0598-32-2555 ④松阪市飯南町粥見452-1  
 ☎9:00～17:00 ④火曜、年末年始 ⑤あり

国道166号沿いにある、可愛い駅舎が特徴的な「道の駅 茶倉駅」。1階にはお土産コーナーや食事処があり、地元産のお茶を練り込んだ名物「お茶うどん」¥550の他、松阪茶や飯南町の農家さんが作った野菜など地域の特産品も販売されています。自然溢れる中、食事や休憩にゆっくりとくつろぐことができます。



2階には「榎田川」を見下ろす絶景が見られるカフェスペースもある。隣接する吊り橋を渡れば宿泊施設「リバーサイド茶倉」にも行ける。



地元産の甘味噌を使ったボリューム満点の「味噌カツ丼」¥800が人気。





## 松阪市森林公園

まつさかしりんこうえん

☎0598-58-0040 (松阪市森林公園管理事務所)

📍松阪市伊勢寺町1678 🕒9:00～17:00 🌞水曜、年末年始 📞あり

観音岳山麓の鳥獣保護区の森と川の流れて囲まれた自然公園。施設内には、シャワーやトイレなどが完備されたバンガローや焚火可能なテントサイトなどもあり、自然を存分に楽しむことができます。また、レンタル品が充実しており、手ぶらでキャンプを楽しむことができます。



計6棟、定員5名のバンガローは、宿泊、¥12,000～



宿泊、日帰りにも対応可能なテントを持ち込めるテントサイトは、¥1,500～



春は桜の花見客、夏は水辺で遊ぶ子供たちで賑わい、展望台からは市街地を一望できる。

## はにわ館

かん

(松阪市文化財センター)

まつさかしぶんかさい

☎0598-26-7330 📍松阪市外五曲町1 🕒9:00～17:00 (入館は16:30まで)

🌞月曜 (祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日、年末年始

📞あり 📷¥110 ※18歳以下は無料



宝塚古墳から出土した「船形埴輪」(国指定重要文化財)。

国史跡宝塚古墳から出土した貴重な埴輪類が展示・公開されている施設。中でも国内最大級の「船形埴輪」は、その大きさはもちろんのこと、船上につく様々な立ち飾りが大変貴重なことから、同時に出土した埴輪とあわせて国の重要文化財に指定されています。また、はにわ館の隣にあるレンガ造りのレトロな建物は、旧カネボウ綿糸松阪工場の倉庫を改修したもので、国の登録有形文化財になっています。文化財を身近に感じられる市民ギャラリーとして、松阪市民に親しまれています。

## 三重県立みえこどもの城

みえけんりつ

しろ

☎0598-23-7735 📍松阪市立野町1291 中部台運動公園内

🕒9:30～17:00 (冬季は9:30～16:30) 🌞月曜 (祝日の場合は翌平日)

📞あり、年末年始、臨時点検日 📞あり

📷無料 ※ただし、コーナーイベントによっては参加費が必要



1階にある「カブラの部屋」では、集中力、想像力、協調性を育てると言われているフランス生まれのブロックで自由に遊べる。



2階の「プレイランド」には、体を存分に動かして遊べる遊具や設備が揃っている。

松阪市の中部台運動公園の敷地内にある大型児童館。乳幼児から大人まで楽しめる施設で、体を使って遊べるプレイランド、ドームシアター、アート・サイエンス工作など、様々な体験ができます。クライミングウォールなど、キッズが喜ぶ遊びも豊富で、ドームシアターでは、天文講演会やコンサートなども開催されています。

※ドームシアターはリニューアル工事のため、令和4年3月末までプラネタリウム、映画の上映を中止。



## 松浦武四郎記念館

まつうらたけしろうきねんかん

☎0598-56-6847 📍松阪市小野江町383 🕒9:30～16:30 🌞月曜 (祝日の場合は翌平日)

📞あり、祝日の翌日、年末年始 📞あり 📷一般¥310、6歳以上18歳以下¥200

幕末に6回の蝦夷地調査を行い、「北海道の名付け親」として知られる松浦武四郎は、幕末から明治に活躍し、全国を歩いた旅の達人でした。重要文化財に指定された1,505点もの貴重な資料を中心に、充実した映像やクイズなどで松浦武四郎について学ぶことができます。また、近くには「松浦武四郎誕生地」もあり、武四郎が旅を志した環境や松浦家の営みを感じることもできます。

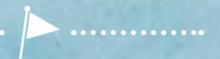
※記念館はリニューアル工事のため、令和4年4月下旬まで休館中。誕生地は休まず公開。



松浦武四郎誕生地 📍松阪市小野江町321 🕒9:30～16:30 🌞月曜 (祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日、年末年始 📞あり (19歳以上) ¥110



まだまだある!!



## 松阪市郊外の魅力的なスポット



旬の食材をバランスよく楽しめる「ガーデンカフェルーベル」の野菜ソムリエの手づくりランチ平日¥1070(土日祝は¥1270)は、ドリンクとスイーツがセット。(ランチは11:00～14:30)



地元の食材を中心に優しくコクのある濃厚な味わいの手作りジェラート。最高級抹茶を使用した定番の抹茶味はもちろん、バラなどの季節限定のジェラートも「ガーデンカフェルーベル」でいただける。



地元の農家さんが丹精込めて育てた新鮮な野菜や果物などを販売する「ベルファーム農家市場」。(9:00～17:00)



自身の書齋を「鈴屋(すずのや)」と称するほど鈴を愛していた本居宣長。駐車場の脇には、巨大な驛鈴のモニュメントがある。

## 松阪農業公園ベルファーム

まつさかのうぎょうこうえん

☎0598-63-0050 📍松阪市伊勢寺町551-3

🌞水曜 (祝日の場合は翌平日)、12/31～1/1 ※臨時休園の場合あり ※5月は無休 (一部店舗除く) 🕒9:00～17:00 ※施設によって異なる 📞あり

約23haの広大な敷地の農業公園。農場や庭園のほか、地元農産物の直売所や特産品やお土産を扱うお店、手作りパンや、旬の野菜を使用したランチが魅力のカフェなど様々な店舗があります。一番の見どころは9つのエリアに分かれたイングリッシュガーデン。季節ごとに花木が織りなす様々な表情を楽しむことができます。

松阪市民も愛する

子どもにも大人にもオススメの松阪グルメ



たっぷりのあんこが入った「松牛焼」、定番の「あんバター」と「月替わりあんこ」は¥150(ミニサイズは¥80)、「松阪牛肉入り」が¥300(ミニサイズは¥160)

## 竹輝銅庵

ちつきどうあん

☎0598-23-2340 📍松阪市駅部田町1056-5 🕒8:30～17:30 🌞月曜 📞あり

床やテーブル、照明器具など竹材をメインに使用した内観が印象的なお店。松阪牛をモチーフにしたお菓子で、もっちりとした生地の中に、国産小豆を使用したあんこが入った「松牛焼(あんバター)」が看板商品。モンドセレクション金賞も受賞した商品で、首元には松阪市出身の偉人「本居宣長」の鈴のあしらひも。また、「まちかど博物館」として松阪もめんなどを使用した竹細工などの作品も並んでいます。



かた焼きあんかけそば、長崎うどんのような新しい食べ方を長い年月と努力を費やして完成させた「やきそば」¥800

## 不二屋

ふじや

☎0598-23-9605 📍松阪市中町1900 🕒11:00～14:30、16:00～19:00 (土日祝～18:00) 🌞木曜 📞あり

1929年の創業以来、中華そばとやきそばの専門店として松阪市民親子三代に愛されている行列店。和風で野菜の旨味がとけ込み、あっさりとした和風だしが魅力の「中華そば」、具沢山でたっぷりのとろーりあんこ、ラードで揚げたサクサクの麺が絶妙なバランスの「やきそば」が二大名物として知られています。



松坂城を築城した蒲生氏郷公の幼名「鶴千代」から名付けられた松阪銘菓「鶴の玉」¥108

## 鶴の玉本舗 たつみ堂

つる たま ほんば とう

☎0598-21-1337 📍松阪市本町2172 🕒8:00～19:00 🌞水曜 📞あり

大正元年初業、松坂城のお膝元に店を構え、長年松阪市民に愛されている老舗和菓子屋。松阪銘菓で全国菓子博覧会金賞受賞の「鶴の玉」や本居宣長が愛した鈴を型どった「鈴もなか」をはじめ、地元特産品を使用した和菓子を、ひとつひとつ手作りでこだわった製造、販売を行っています。



「若鳥」¥450、「ひね」¥450、「クビ」¥480、「皮」¥400、「肝」¥450、「ハラミ」¥480、「珍肝」¥400

## とりいち本店

とりいち

☎0598-58-4780 📍松阪市伊勢寺町2640-1 🕒11:00～14:00、17:00～20:00 🌞月曜 (祝祭日は営業) 📞あり

「松阪牛」で知られる松阪ですが、「焼き肉」と言って松阪市民が食べに行くのは「鶏焼き肉」。毎日仕込む門外不出の自家製の味噌だれによって、鮮度と切り方にこだわった鶏肉の美味しさが引き出されています。一番人気の「若鶏」、濃厚な味わいの「ひね」の他にも、「肝」や「ハラミ」など、他ではなかなかいただくことのできない専門店ならではの部位もいただけます。

# 松阪の歴史や文化が学べ、お土産も買えます♪

三井家、長谷川家、小津家など松阪の豪商が軒を連ねるその中心にある「豪商のまち松阪 観光交流センター」。松阪の歴史や文化、食など、さまざまな魅力をたっぷり紹介し、まち歩きのアプローチとして、情報収集やおみやげ探しまで便利にご利用いただける「まちなか観光」の拠点施設です。松阪のまちの魅力に触れながら、自分のお気に入りのスポットを探してみましょう。



## 豪商のまち松阪 観光交流センター

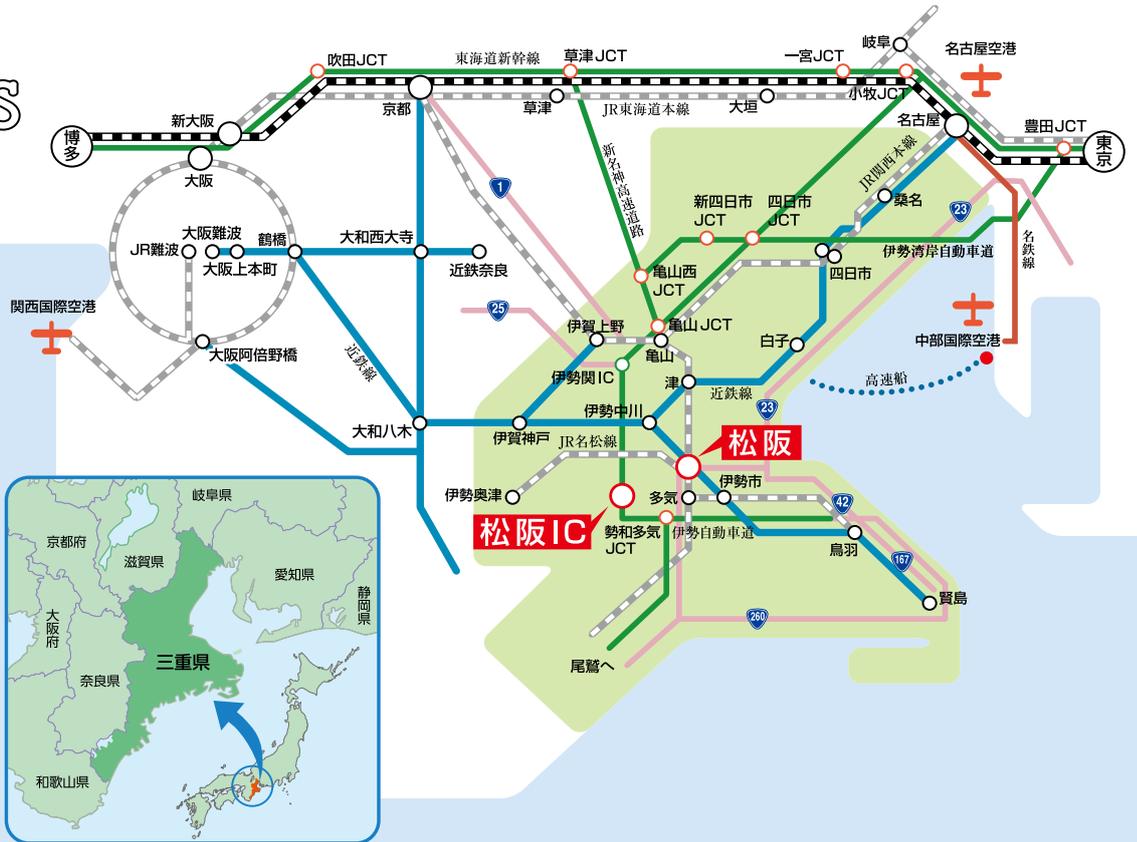
ごうしょう まつさか かんこうこうりゅう

☎0598-25-6565 ③松阪市魚町1658-3  
 ◎9:00～18:00 (12月～2月は～17:00)  
 ④無休 (年末年始を除く) ⑤松阪市駐車場を利用

# ACCESS MAP

## 松阪市へのアクセス案内

- 新幹線
- JR
- 近鉄
- 名鉄
- 高速及び有料道路
- 一般道路
- 高速船



### ■車でお越しの場合



### ■航空機・列車でお越しの場合



### 発行：松阪市

〒515-8515 三重県松阪市殿町1340番地1 TEL 0598-53-4196 FAX 0598-22-0003 <https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/kanko/>

※本誌掲載のデータは2021年9月末日現在での情報です。発行後に、料金、営業時間、定休日、メニュー等の営業内容が変更になる場合がありますので、お出かけの際には電話等で事前に確認されることをおすすめいたします。なお、本誌掲載内容による損害等は、補償いたしかねます。※本誌に掲載している地図はイメージです。実際の距離や立地と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

観光インフォメーション サイト 観光プロモーション サイト

